

発言No. 2

受付No. 1

令和5年2月9日

11時00分 受付

委員会代表質問発言通告書

産業建設委員会委員長 川上 幾雄

質問者：議席番号 8 番 氏名 川上 幾雄

答弁を求める者

(○をつける)

☐ 市長

教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

産業建設委員会では、観光の表玄関ともいえる民間事業者が経営する「道の駅」ゆうひパーク浜田の状況に注目していた。そのような中、外的要因である新型コロナウイルス感染症の蔓延等により入込客が低迷するなど、この施設に大きな変化が訪れようとしている。

この変化により「道の駅」ゆうひパーク浜田がどのように変わり、今後どのように経営がなされるかを執行部から示された資料のみでは読み取れないため、委員会を代表して質問する。

1 「道の駅」ゆうひパーク浜田の今後について

幾多の変遷を経て、「道の駅」ゆうひパーク浜田が変化しようとしている。

その変化の大きなものには不動産（建物、関連施設）の市有化があり、付帯して新たな経営母体を模索するところにあるようだ。

(1) これまでの変遷について

- ① 「道の駅」ゆうひパーク浜田の成り立ちを問う
- ② これまで浜田市が行った支援策を問う
- ③ これまで経営者が行った経営良化策を問う
- ④ これまでの借入金状況を問う

(2) 公設民営化について

- ① 公設、すなわち施設（財産）の取得に至った経緯を問う
- ② 施設（財産）取得のスケジュールを問う
- ③ 施設取得後、現経営者に今後3年間経営を継続させる根拠を問う

(3) 公設民営化後の「道の駅」ゆうひパーク浜田の運営計画について

- ① 公設民営化に移行した後3年間の現経営者の計画を問う。
- ② 3年後に向かい公募型プロポーザルを計画されているが行程を問う
- ③ 新たに経営をなされそうな民間事業者の見込みを問う
- ④ 新たな「道の駅」に何を求めるか問う